

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

平成 27 年 12 月 1 日

地区名	芋井地区
事業名	花菖蒲の植栽による荒廃地の再生
団体名及び 代表者名	(団体名) ふるさと再生プロジェクト (代表者名) 大日方 進 (連絡先) 026-239-3091

■事業概要

荒廃農地の再生を図るため景観植物である花菖蒲を植栽し、一帯の環境整備を図る。

【総事業費】

516,240 円

【補助金額】

500,000 円

【活動写真】

別紙添付	
------	--

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

年次計画に基づき当初予定した事業は順調に完了し、荒れた農地から花菖蒲が咲く環境へと整えた。

植栽作業に際し、住民自治協議会、公民館との連携により地域ボランティアを募集し実施するとともに、農業体験に来ていた高校生の協力も得られ、来季の開花に期待する話など盛り上がり、地域と若者の交流を行うことも出来、地域の活性が図れた。

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の実施		○		
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	幅広い地域、年齢のボランティアが集まり、老若の交流もできた。花の咲く菖蒲園が楽しみで地域の期待が大きい。			

■今後の取組予定

ふるさと再生プロジェクト年次計画（10か年）に基づき、株分け等による植栽面積の増加や見学道路の設置など環境整備を進めていく。

<支所で記入>

□事業評価（芋井支所）

[評点は5段階評価：1点（悪い）～5点（良い）]

	評価項目	評点	評価説明
事業効果	目的の達成	5	10か年計画における本年度の事業内容が、予定通り実施され、目的は達成された。
	地域等への貢献	5	荒廃農地を再生し環境整備を図るとともに、植栽作業については地区内の諸団体の協力を得ながら地域ボランティアを募り実施し、地域内の交流や活性化に努めた。
	事業の継続	5	ふるさと再生プロジェクトの年次計画（10か年）に基づき事業が展開され、今後の取り組みが期待される。
	費用対効果	5	地域の憩いの場所とする第一歩として花菖蒲を植栽するとともに、地域や若者との作業による交流を深めることなど一定の成果があり、今後の活動へつなげている。
総合評価		5	荒廃農地の再生のひとつとして、比較的管理しやすい花菖蒲を植えることで環境整備を図り、植栽作業ではボランティアを広く募り実施し地域内外の人たちとの交流を深めることにより、地域の活力を向上させていく。

□支所長コメント

本事業は10年間の長期に渡る年次計画に基づき実施されており、本年度の事業内容は予定通り進められた。作業にあたっては、住民自治協議会や公民館と連携を図りながら広くボランティアを募ったり、農業体験で芋井に来ていた高校生も参加し、地域と若い世代との交流を深めるなど地域の活力向上に寄与している。

今後も、年次計画に沿って荒廃農地を再生し周辺の環境整備を図り、地域内外の人々が訪れ憩いの芋井の菖蒲園となることを期待します。

芋井支所長

平成 27 年度 芋井支所発地域力向上支援金事業
「ふるさと再生プロジェクト」

植栽場所（草刈り前）



植栽場所（草刈り後）



平成 27 年度 芦井支所発地域力向上支援金事業
「ふるさと再生プロジェクト」

植栽場所の整備



平成 27 年度 芋井支所発地域力向上支援金事業
「ふるさと再生プロジェクト」

植栽風景



平成 27 年度 芋井支所発地域力向上支援金事業
「ふるさと再生プロジェクト」

植栽後



種類別に植栽（名札の設置）



平成 27 年度 芋井支所発地域力向上支援金事業
「ふるさと再生プロジェクト」

植栽後、秋の草刈り

